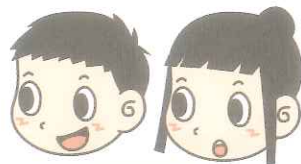


# 加茂っ子



# コミュニティ・スクール

News from Kamo kids community school

# だより



加茂地区学校運営協議会準備会 / 平成 30 年 3 月発行

雲南市では、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子ども達を育む「地域とともにある学校づくり」を目指し、「コミュニティ・スクール」を市内7中学校区へ設置するよう進めています。平成 29 年度には海潮中・三刀屋中学校区に設置され、平成 30 年度には加茂中・吉田中・掛合中学校区に、平成 31 年度には大東中・木次中学校区にそれぞれ設置されることになっています。

## Q&A

### Q コミュニティ・スクールって????

### A

→→→ 目標やビジョンを学校と地域とで共有する組織  
「学校運営協議会」を設置した学校のこと

子ども達の未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのような子ども達を育てるか」、「何を実現していくか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色のある学校づくりを進めていくことができます。

### Q 加茂町ではどうなるの????

### A

加茂中学校区では裏面のような組織をイメージし、平成 30 年度のスタートにむけ協議を進めています。協議会では、加茂の子ども達の現状、目指す子ども像についての協議をするほか以下のような役割があります。

#### ① 学校運営の基本的な経営方針の承認

協議会では、各学校の基本的な経営方針について承認を行います。

#### ② こども園・学校の運営状況の評価

協議会では、園・学校の運営状況について評価を行います。

また、校区で統一した評価項目を設け、評価をする予定です。

### Q コミュニティ・スクールになると何か良い事あるの????

### A

→→→ 地域と学校が一体となって、同じ目標に向かい、それぞれの役割を果たすことにより、子ども達への教育効果も高まります。

→→→ 子ども・学校を中心につなげた絆は地域の力を高め、地域の人々に安心と生きがいを与えます。

#### ● 学校と地域が目標を共有し、同じベクトル<sup>\*</sup>で取組を進めることができます。

→ベクトルを合わせ子ども達に接することで、地域でも教育の当事者として参画することができます。

#### ● 学校運営協議会は、学校と地域の取組をつなぎ、学校、地域が一体となって協働できる組織です。

→学校・地域それぞれの取組を協働して実施することができます。

\*同じ目標に向けて力を合わせて行動すること。

# 加茂地区学校運営協議会準備会を開催しました!

加茂地区学校運営協議会準備会を委員(予定)の下記①~④の皆さまに参加いただき平成30年2月14日(水)に開催しました。

会議では、加茂地区学校運営協議会規約(案)について意見を伺い、この規約(案)と委員名簿を添え教育委員会へ報告することについて了解をいただきました。この後、教育委員会において学校運営協議会設置準備が完了していることを了承されると、いよいよ協議会が設置となります。

会議後には「加茂町の子どもたちにどう育てほしいか」というテーマで、4つのグループに分かれグループワークを行いました。多くのグループで「地域の大人にすすんで

あいさつしたり、会話したりできる子ども」に育て欲しいという意見でした。また、「まずは大人が地域・子どもに関わること、子どもに言うだけでなく大人が実践し、その姿を子どもたちへ見せることが大切なのでは」という意見もありました。いただいた意見は、今後の活動の参考にしたいと思っています。



## 【委員】(予定)

- ① 地域住民等：(加茂まちづくり協議会、加茂町教育振興会、主任児童委員、地元企業、子育て支援センター、スポ少、スポーツクラブ、加茂総合センター)
- ② 学識経験者：教育全般に関し学識経験を有する方
- ③ 保護者：子ども園、小学校、中学校のPTA 代表者
- ④ 園長・校長：子ども園長、小学校長、中学校長
- ⑤ 事務局：小・中学校教頭、教育支援コーディネーター

## 組織図

### 地域・家庭・園・学校が連携した加茂町の教育

